

平成30年度決算における利益処分額（当期総利益）について

1 平成30年度当期総利益の額

766,557,104円

2 平成30年度の当期総利益について

大学部門では国際総合科学部の再編準備、グローバル化、戦略的研究への投資を推進し、外部資金の獲得や効率的な執行を行いました。附属2病院では、病院長のリーダーシップのもと収支改善に向けたプロジェクトを中心に、収益向上のための様々な取組を実施しました。

この当期総利益は、教職員それぞれの取組が実を結んだ結果生み出されたもので、法人の経営努力から生じたものと考えており、本学が速やかに対応する必要がある教育、研究及び診療の質の向上並びに組織運営の改善の取組に活用したいと考えております。

3 平成30年度の具体的取組

<主な取組内容と影響額>

- ・附属2病院の経営による利益（約1.4億円）
- ・授業料等の学費収入の増（約1.2億円）
- ・教員の退職一時金制度変更に伴う臨時利益（約1億円）
- ・知財収入（特許技術移転料等）から必要経費支出を除いた利益（約0.5億円）
- ・センター病院の保険請求における過年度収益の修正（約3.6億円）

<参考：附属2病院の経営指標>

項目	附属病院		センター病院	
	指標	29決算比	指標	29決算比
入院単価	78,380円	+3,145円	79,676円	+1,697円
新入院患者数	15,961人	+900人	20,022人	+749人
病床利用率	85.4%	▲0.3%	90.0%	0.0%
平均在院日数	12.8日	▲0.8日	11.9日	▲0.5日
外来単価	17,790円	+1,140円	19,677円	+455円
手術件数	6,621件	+382件	8,698件	+130件